

# 組合だより

第162号  
2013年  
3月15日

発行所 岡山大学職員組合  
〒700-8530 岡山市北区津島中 2-1-1  
電話 086-252-1111 (代)  
7168 (内線)  
直通 TEL&FAX 086-252-4148

ホームページ <http://hb4.seikyoku.ne.jp/home/ODUnion/>

メールアドレス [ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp](mailto:ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp)

目次：1~3 団体交渉報告      3~4 組合の思い出（村上氏、関根氏）      5 旅日記      6 お知らせ

## 来年度、国家公務員に準拠した給与削減を強行 ただし、調整手当プラス2%、特別休暇の新設、 看護師夜間手当の一部増額を確保



### 2013年度の臨時特例法による給与削減および 労働契約法改正による有期雇用制度見直しに関する団体交渉報告

2013年3月5日（火）13:00～本部棟会議室にて、給与削減と有期雇用制度に焦点を当てた団体交渉を行いました。組合からの出席者は、住野委員長、笹倉・大嶋副委員長、藤原書記長、春名・大杉執行委員の6人でした。今回の団体交渉に向けての組合からの要求項目は以下の4点でした。

1. 2012年度の給与削減について、国による運営費交付金の削減額がこれまでの給与の総削減額を上回っても、教職員の給与に反映させないことを求める。
2. これまでの団体交渉で要求してきた給与削減に対する代償措置の早期実施を求める。
3. 2013年度の臨時特例法に基づく給与削減について、国家公務員に準拠した削減を行わないことを求める。
4. 労働契約法改正による有期雇用制度見直しについて、無期雇用化すべき有期雇用職員の職種を広げること、そのために無期雇用化すべき職種について検討するための現状の労働内容の調査を行うこと、無期とした場合の労働条件・労働環境の適切な設計を行うことを求める。

#### 1. 12年度分の給与削減を遡及させない

2月末に今年度補正予算が成立し、2012年度の岡山大学の運営費交付金から臨時特例法にもとづいた13.3億円が減額されました。今年度岡山大学では臨時特例法を下回る削減率（6%、4%、2%、ボーナス10%で6月から）で人件費を5億円余り削減しましたが、残りの8億円分については大学側で捻出し、追加の給与削減はしないこととなりました。我々の要求通りです。

#### 2. 給与削減に見合った労働条件の改善・労働環境の整備を

今年度の給与削減に対する代償措置として、組合は継続して労働条件・環境の改善・整備を求めてきました。今回の団体交渉で次のような成果を得ることができました。

- ①「育児参加休暇」（出産養育休暇からの名称変更）職員の妻が出産する場合の子どもの養育のための休暇を、出産前6週間・出産後8週間を、**出産前8週間・出産後8週間**に延長。
- ②「子の看護養育休暇」子どもの看護養育だけでなく**学校行事への出席**を加えるとともに、対象を就学前から小学校3年生に拡大。
- ③「追悼休暇」**配偶者と子ども**を加える。
- ④「危機回避休暇」の**対象となる場合の拡大**。
- ⑤「夜間看護手当」1ヶ月に8回を超えて夜間看護した場合は1回につき2000円を追加支給。
- ⑥大規模災害に対応した備品・食料等の備蓄と、大学生協との相互協力協定。



### 3. 13年度は臨時特例法に準拠した給与削減を実施

2013年度の予算において岡山大学の運営費交付金は当初から臨時特例法分の13.3億円が減額されており、まだ成立はしていませんが、減額撤回は困難です。法人側はこの減額分を補填するため、**臨時特例法に準拠した給与削減**を主張してきました。

#### <削減率>

①俸給月額・・・以下のとおり職務の級に応じて定められた率

俸給表	級	主な職名	減額率
一般職員(一)	7級以上	部長	9.77%
	3～6級	課長, 総括主査, 主査, 主任	7.77%
	1・2級	係員	4.77%
一般職員(二)	1～3級	技能職員	4.77%
教育職員(一)	5級	教授	9.77%
	3・4級	准教授, 講師	7.77%
	1・2級	助教, 助手	4.77%
教育職員(二)	特2級以	教頭	7.77%
	1・2級	教諭	4.77%
教育職員(三)	特2級以	教頭, 主幹教諭	7.77%
	1・2級	教諭	4.77%
医療職員	3～7級	医療技術部長, 技師長, 主任技師	7.77%
	1・2級	技師	4.77%
看護職員	3～6級	看護部長, 副看護部長, 看護師長, 副看護師長,	7.77%
	1・2級	看護師, 助産師, 保健師	4.77%

②調整手当等俸給月額に連動する手当・・・俸給月額の減額に連動

③管理職手当・・・一律10%

④期末・勤勉手当・・・一律9.77%

#### <適用除外職員>

①病院所属の医療技術職員及び看護職員(管理職員を除く。)

②非常勤職員のうち、短時間勤務職員及び医員、医員(レジデント)、医員(研修医)及び当直医

③特別契約職員(常勤)のうち、病院所属の医療技術職員及び看護職員並びに予算の都合により給与を抑制して雇用している者

④教育学部附属学校園の教育職員(人事交流元である岡山県の対応に合わせる)

以上の給与削減によって、10.7億円を捻出。適用除外職員分の2.6億円のうち、病院職員分2.2億円は大学病院の独自財源でまかなう。さらに、今年度に引き続いて勤勉手当の成績優秀者加算相当額1億円も補填に使う。

その上で法人側は、緩和措置として「調整手当」の支給率3%に、来年度に限って2%を加算することを提案してきました。年末の退職手当削減についてはまったく譲歩せずに強行した法人側でしたが、今回は組合の要求を汲み取り、実質的に削減率を下げる提案でした。組合としては現時点ではこの提案を受け入れるしかありませんが、附属学校園教職員への給与削減適用に反対し、今後の岡山大学法人の財政状況をふまえたさらなる緩和措置、代償措置を要求していく予定です。

### 4. 無期化する職種の拡大に向けた調査を

労働契約法の改正に伴う有期雇用職員の雇用制度については、「組合だより」161号に記載した状況は変わらないが、今回は今後無期化する職種を拡大していくことを要求し、そのためになくてはならない仕事をしている職種の有無等について調査すること、新制度を全有期雇用職員に説明会を通じて丁寧に周知・説明することを求めました。

(文責 住野好久)



## 団体交渉に参加して ～より良い「岡山大学づくり」～

大杉 博幸

組合の存在意義を強く感じた団体交渉でした。特例法給与削減に関する昨年の第一回団体交渉と比べると随分と前向きな姿勢を感じました。詳しくは、報告をご覧ください。報告は、給与削減は少し緩和され、要求した代償措置についてそれをかなりの部分取組もうというものでした。要求項目は、組合員、教職員のみなさんから汲みあげたものをもとに住野委員長をはじめ各委員が知恵を出し合い何度も話し合ってきたものであり、今回の団体交渉で示されたものは、昨年の第一回以来交渉を重ね、また、事前の懇談会なるものも立ち上げ渾身の取組みを行った成果だと思えます。医学部職員組合で

は、夜間看護手当の増額を要求し、少しではありませんが前進があったことはよしとして、今後さらに取り組んでいかなければと思います。連合体でも取り組んでいただいたことに感謝申し上げます。

また、有期雇用制度の見直しに関しても、「人は岡山大学の命であり、今後弾力的に運用してほしい。」との言葉を聞くことができ、今後もこの言葉を忘れることなくより良い制度を作り上げなければと思います。

みなさん、この号で読まれているようなことを岡山大学職員組合は行っています。みなさんの意見が交渉の場に登場し、大学を変えていきます。より良い「岡山大学づくり」にぜひ、ご参加を！！



今年度で岡山大学を出られる村上賢治（農学部）前書記長・副委員長と関根正美（教育学部）前副委員長の送別会を2月26日に開催しました。そして、組合活動の思い出を寄稿していただきました。

## 組合の思い出

村上 賢治



2013年の3月31日で岡山大学を退職することになりました。退職にあたり、自分の岡山大学職員組合（連合体）に対する思いについて書きたいと思えます。

私が岡山大学に就職させていただいたのは、1987年4月で、すぐに職員組合に加入し、2001年に単組の副委員長になり、教研担当ということで連合体の会議に顔を出すようになりました（最初は教研という言葉の意味すら知りませんでした）。当時は独法化問題が盛んに議論され、過半数組合の必要性が論じられるという状況でした。

2002年9月に岡山大学で全大教の全国教研集会があるということで、その準備などのお手伝いをしているうちに、2003年度の連合体の副委員長となり、2004年まで務めました。この間は、連合体には「重鎮」の方々が何人かおられたことから、比較的気楽な立場だったと思えます。学長選が行われるということで、急ぎよ、立会演説会を企画・準備をしたことが印象に残っています。また、中四国の教研集会に参加、とはいってもかなり遊び感覚で、他大学の先生方と夜に飲み食いやカラオケにいったことしか覚えていません。

2008年度には再び連合体の副委員長になりました。このときは連合体の重鎮の方々が退職や管理職就任で第一線から退かれ、現在の連合体を支

えている方々が三役になりつつありました。2009～2010年度は書記長、2011年度は副委員長を務めました。この間は、給与削減やその代償措置、他のいろいろな要求についての団体交渉が頻繁にあり、知識も交渉能力も持たない自分にはかなり大変でした。結局のところ、難しい事はいつも他の方々にやっていただいたような感じがします。最近はさらに大変な情勢になってきており、その中で団体交渉などをやっておられる三役の方々には本当に頭が下がる思いです。

自分は、「組合活動が好き」なわけではなく、「自分がやらなきゃ誰がやる」といった気持ちからでもなく、「世の中のことをもっと知らなければ」、「交友関係の幅を広げられれば」という気持ちで



連合体の役員をやってきました。たしかに、大学のしくみについて多くのことを知ることができ、また多くの方々と知り合いになり、少しは自分の人間としての幅が広がられたような気がします。何と言っても、連合体執行委員の方々には穏やかで楽しい方が多く、会議などはしんどいながらも楽しい雰囲気で行えたのが良かったと思います。

皆さんご存じかもしれませんが、職員組合には合唱団があり、先生の指導のもとでコーラスを楽しんでいます。この合唱団には2003年頃より参加し、毎週の練習が楽しみで10年近く続け、ずいぶん歌がうまくなったような気がします。合唱団は組合員だけでなく、組合員のご家族や、退職した先生もおられ、和気あいあいとした楽しい雰囲気でした。自分は最近練習に参加していませんが、今でも多くの方が楽しんで練習されています。

最後になりましたが、皆様のご健勝と、岡山大学と岡山大学職員組合のますますの発展をお祈りしております。また、連合体の活動が正しく理解され、職場を少しずつでも良くするために、1人でも多くの方が連合体に協力していただけることを願っております。

長い間お世話になり、ありがとうございました。

## 組合活動の思い出

関根 正美



私は1996年の12月に岡山大学教育学部への着任と同時に組合員としてお世話になってまいりました。連合体の役員としては、2010年に副委員長を経験しました。

その当時の案件は給与の削減、学長選挙（意向投票）、人事問題などでした。この学長選は現在の森田学長を誕生させることになった選挙で、連合体主催で「立会演説会」を行いました。このときは中富副委員長が人脈の広さを生かして立候補者との連絡調整をしてくださったものです。立会演説会を組合が企画しなければならないこと自体おかしな話だと、首をひねったものでした。



教員の参加者はそれほど多くはなかったのですが、事務職員の参加者が意外に多かったのも印象に残っています。学長の公約をチェックする意味でも、この立会演説会は意味があったと思います。

これとともに印象深いのは、ある部局の人事問題です。案件そのものは当事者の希望する結論になりませんでした。にもかかわらず印象に残っている理由は、この人事問題で人事に関する部局の意向が法人化になっても依然として強いと感じたからです。法人化以降、学長のトップダウンばかりが喧伝されていますが、人事に関しては部局に権限が残されています。組合は、未だ残されている希少な学部の自治を守る役割があるのではないのでしょうか。

最初は「やむなく」引き受けた役員でしたが、山川委員長、村上書記長をはじめとする執行委員の方々や岡本さんのおかげで、どういうわけか楽しく活動することができました。執行委員会や行事を通じて他の部局の方と知り合いになれたことも大きな喜びでした。入試に駆り出されるたびに組合人脈との遭遇があり、ささやかな喜びを感じたものでした。イベントといえば、委員長による北欧オーロラの話も忘れ難い思い出です。幸せいっぱいオーロラに包まれて、オーロラの話をお聞きながら私自身も温かい気持ちになれました。

私自身はたいして貢献できませんでしたが、職場のことを真剣に考え奉仕している方々と出会ったことをうれしく、誇りに思っています。本当は組合の出番がなくなるような職場環境になればいいのですが、現実とは逆です。組合が担う使命はますます大きくなっていくように思えます。いつか組合の役割が終わるような職場になることを夢見て、今日も団交の作戦を練ったり苦情を聞いたりしている役員がいます。労働環境の悪化に対して、どうにもならない憤りを感じている組合員がいます。イベントを楽しみにしている組合員とその家族がいます。そんなすべての人々にとって、岡山大学が幸せと働きがいを感じられる職場でありますように。みなさんお世話になりました。ありがとうございました。



## ローカル線で行く！フーテン旅行記

### 第6回 昆布とサラブレッドの故郷! 日高本線

工学部単組 大西孝

コンビニの店頭に並ぶおにぎり、読者の皆さんがお好きなきは何でしょうか。鮭や梅干に交じって、パッケージに「日高昆布」と書いてあるものもあります。今回ご紹介する日高本線は、そんなお馴染みの食材の産地を走る北海道のローカル線です。

日高本線は札幌の南、太平洋に面する工業都市、苫小牧（とまこまい）駅から太平洋沿いを南東に走り様似（さまに）駅へ至る全長 146.5km の長大なローカル線です。「本線」と名前は立派ですが、2～3時間に1本程度しか列車が走らず、終点の様似駅に到着する列車は1日にわずか7本です。沿線は最初にご紹介した昆布の名産地であるほか、競走馬の産地としても知られており、5月の観光シーズンには「優駿浪漫」という、いかにも競馬を連想させるネーミングの快速列車も札幌から乗り入れてきます。

日中の日高本線の列車は1両だけのワンマンカーです。苫小牧を出発するとしばらくの間は勇払（ゆうふつ）原野という広い草原を走り抜けます。本州では車窓に田畑のない原野が流れることは珍しく、北海道に来たことを実感する風景です。やがて苫小牧から1時間ほど走ると、太平洋が列車のすぐ横まで迫ってくるとともに、いくつかの牧場で馬が草を食べている光景も目に入ります。特に日高本線のほぼ中央に位置する新冠（にいかつぶ）町は、ハイセイコーやナリタブライアンといった名馬の出生地で、車窓から見える牧場の数もひとときわ多くなります。



草を食べる馬の親子。牧場の後ろには太平洋が広がっています。

馬を眺めながら列車に乗っていると、やがて終点の様似が近づいてきました。ここで海側に目を向けると海岸には一面、昆布が広がられています。苫小牧から約3時間、列車に揺られてようやく日高昆布の産地にたどり着きました。日頃、何気なく食べている昆布ですが、こんなに遠いところで生産されているんだと認識すると、コンビニのおにぎりがありがたいものに思え、不思議なものです。



昆布を海岸で広げている様子も列車から見えます。ここが日高昆布の故郷

終点の様似からは、さらにバスで約1時間、足を延ばすと襟裳（えりも）岬へ着きます。岬からは太平洋を一望できる他、季節によってはアザラシが岩の上で休んでいる様子も見ることができます。

日高本線は、列車本数が少なく利用しにくい面もありますが、一方で北海道らしさを満喫できる魅力的な路線です。北海道の旅行はレンタカーが一般的な交通手段かもしれませんが、ローカル線を使った旅はいかがでしょう。雄大な北海道の自然や産物を車窓からじっくりと眺めることができます。



終点の様似駅に到着。ホームが1本だけのローカル線の終点らしい駅です。

## 岡山大学職員組合メーリングリスト 登録のご案内

「組合からのお知らせ」「組合だより」「全大教メールマガジン」「全大教からの情報」などを、組合員のみなさまにダイレクトにお伝えするメールサービスを始めました。

登録をご希望の方は、連合体事務所まで配信先メールアドレスをご連絡ください。

(ODUnion@mb4.seikyuu.ne.jp) なお、お知らせいただいたメールアドレスは、このメールサービス以外のいかなる目的にも使用いたしませんのでご安心下さい。

岡山大学だけではなく、全国の大学や組合活動の状況をリアルタイムにお知らせする組合メーリングリストにご登録を！

## ～ お知らせ ～

### 映画「ひまわり～沖縄は忘れない あの日の空を～」

4月20日(土) 百花プラザ 多目的ホール

①13:30～

4月21日(日) 岡山医療生協会館コムコム

3階ホール

①10:30～ ②13:30～

一般 1,300円を500円に(組合が800円補助)

**チケットは組合事務所まで(内 7168)**

## 無料法律相談『ユニオン』をご利用ください

セクハラ、アカハラなどの労働環境問題、あるいは個人的な問題でも結構です。プライバシーを厳守するために、組合執行部とは別組織である人権部が相談を受け付けています。法的な相談をしたい組合員のために顧問弁護士を置き、希望者には、最初の弁護士相談を無料で受けられる「ユニオン」を設けています。法律相談は、随時、弁護士事務所で行います。相談を希望される方は、人権部までお申し込みください。

連絡先：新村容子 文学部教授 内線 7411

## ♪♪ 教職員の皆様

### 一緒に歌いませんか ♪♪

月にほぼ3回、通常は金曜の6時から、岡山市立北公民館に集まって歌っています。金曜の夜に声を出して歌い、一週間のストレスと疲れを吹き飛ばすのはいかがでしょうか。音楽教育の専門家で声楽家の加藤晴子先生が、優しく手取り足取り教えて下さいます。先生の教え方がまた素晴らしいです。明るく楽しい気分になり、とても歌がうまくなったような気になります。曲目は、団員の要望を参考にして先生が選んでくださいます。みんな良く知っていて歌いやすい曲ばかりです。

ほとんどみんな完全な素人、都合の付く日で良く、遅刻早退もかまいません。よし、ちょっとのぞいてみよう、と思った方、岡山大学職員組合(内線7168)にお電話しましょう。



## あなたも組合の仲間になりませんか？

**主な活動：学長への要求書提出・交渉**

**学長懇談会**

**団体交渉、講演会**

**コーラスサークルなど**

**研究科長・学部長・病院長との交渉**

**レクリエーション活動など**



## 岡山大学職員組合 加入申込書 (組合役員または、学内便にて組合事務所宛に提出してください)

岡山大学職員組合に加入します。同時に組合費の口座引き落としに同意します。

氏名： \_\_\_\_\_ 性別： 男・女 所属： \_\_\_\_\_

職種： \_\_\_\_\_ 連絡先(内線・Eメールなど) \_\_\_\_\_